



お元気ですか!

志村 たかよし です

第602号 2012年8月5日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570



日本共産党提出の「都に放射線測定を求める意見書」 「自・公・み・民」の賛同得られず



猛暑の中での放射線測定＝越前堀公園 25日

日本共産党都議団が、6月に行つた放射線量測定でホットスポットが判明したことを受け、都が水元公園を再調査し、除染を行ったことはテレビなどで繰り返し報道されました。党区議団は、6月の第2回定例会で、きめ細かな測定や放射能対策機関の設置などを都に求める「都内の放射能汚染問題に関する意見書」を提案しましたが、他党派が同意せず「見送り」となりました。各党派の不同意の理由は下記のとおりです。福島原発からは今も放射能が放出されつづけています。

7月25日、医療生協京橋支部とともに、新川の公園などで放射線測定を行いました(上写真)。
越前堀児童公園の平均が「0・15 μSv/h (マイクロシーベルト/毎時)」など多くの場所が比較的高い放射線量でした。
また、「0・37 μSv/h」(左写真)など除染が必要な「0・23」を超えるホットスポットが数カ所ありました。再調査後、ご報告いたします。



区長会では「都に測定求める意見書」提出しているの…

東京23区の区長で組織する「特別区長会」は7月24日、都に対し、都の施設における放射能汚染箇所
に除染などの措置を速やかに講じ
るよう要請しました。

【主要要請項目】

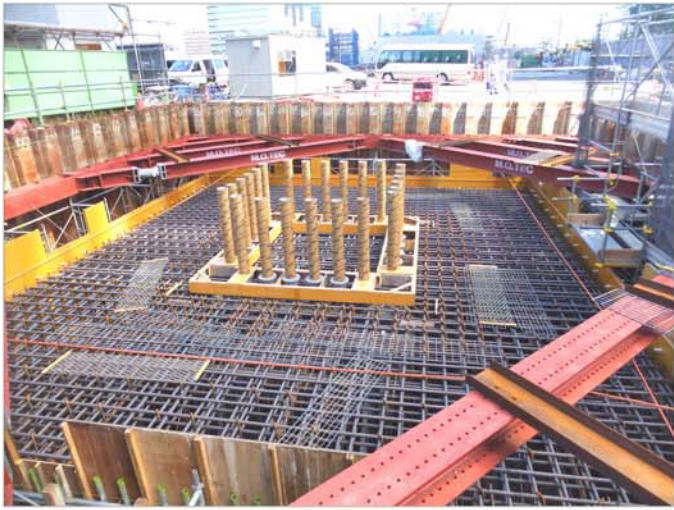
*放射線量の定期的な調査をする

こと。
*文科省のガイドラインを上回る放射線量が測定された場合、速やかに除染等の措置を講じること。
*局所的汚染箇所の発生を抑止するために適切な対応を継続的に実施すること。

各党派幹事長が述べた「意見書」に賛成しなかった理由

- 自民党「押さえる面では理解できるとは、水元公園のことも触れているので中央区としてどうなのか」
- 公明党「放射能に関する研究調査が必要」
- みんなの党「趣旨は理解する点があるが、水元公園は対策を行うことになっており、タイミングがずれている。共産党の調査方法など明確でない」
- 民主党区民クラブ「国も含めて調査の継続性は必要だが見送り」

環2工事、「ぷらっと築地」など視察



まさに「鉄とコンクリート」大量消費のための事業

超高層マンションの目の前を高架で走る環2の橋脚部分の工事が進んでいます。現在の晴海通りと同等の交通量が想定されますので、騒音・排気ガスなどが心配されます。



7月17日、築地市場等街づくり対策特別委員会は、区内3カ所の視察を行いました。はじめに訪れたのは、勝どき6丁目の環状2号線工事現場です。



いまの仲卸店舗と比べると味も素っ気もない感じ

つづいて、築地市場内にある豊洲新市場水産仲卸店舗モデルを視察し、都の担当職員から説明をうけました。仲卸店舗2コマが1ユニットで、モデル店舗は2ユニットの作りでした(左写真)。



このモデル店舗については、水産仲卸関係者からいろいろ批判や意見が出され、都も改善を図っているというので、後手後手の対応です。

「意見」「要望など、お気軽に」連絡ください(03-5561-9909)



若者たちの活気と熱意にあふれた説明でした

築地市場が残れば場外市場のますますの発展が保障されます。なんとしても市場を築地に残したいと思いました。



3カ所目は場外市場。7月28日オープンの総合案内所「ぷらっと築地」の説明を受けました。区から約1千万円の補助が出ています。企画・運営の中心は青年たちなので、説明にも活気と熱意を感じました。